

## 授業概要

「心理学概論Ⅰ」を受講したことを前提として進めます。

この授業では、科学的または理論的な心理学に関する最も基礎的な部分を私たちの日常生活に当てはめながら具体的に紹介していきます。今後4年間で学んでいく心理学の土台となる知識や考え方を身につけることがこの授業の目的です。

## 授業計画

第1回	オリエンテーション
第2回	心理現象の客観的理解（科学的視点から）
第3回	心理現象の主観的理解（概念的視点から）
第4回	知能 知能とは？ 流動性/結晶性知能 知能検査の歴史(知能指数や検査の種類等)
第5回	感情 感情の種類と分化 表情 表出ルールと文化差 EQ
第6回	感情 二次的感情 ネガティブ感情 ポジティブ感情
第7回	認知 スキーマ
第8回	教育 学級集団(ソシオメトリー・学級風土)
第9回	教育 教師との関連：適性処遇交互作用・ピグマリオン効果・ハロー効果
第10回	パーソナリティ 気質 類型論と特性論 パーソナリティ検査
第11回	パーソナリティ 自己愛 サイコパスと反社会性(攻撃性絡め?) ボーダーライン
第12回	臨床 精神分析
第13回	臨床 認知行動療法
第14回	臨床 人間中心主義
第15回	まとめ
第16回	定期試験

## 到達目標

- ①様々な社会的事象を心理学的観点から考察することを通じて、心理学に関する基本的理論を理解する。
- ②調査や実験を実施する上で必要となる心理学に関する研究方法論を理解する。

## 履修上の注意

- ・大幅な遅刻・早退、その他受講態度に問題がある者は出席とみなさず、退室を求める。  
(講義開始直後に配布する小レポート用紙を受け取り、これを講義終了時に提出すること。)
- ・本講義に関連して、心理学に関する調査や実験の協力を依頼する可能性がある。
- ・その他の注意事項について初回の授業時に伝えるため、**初回授業には必ず出席すること。**

## 予習復習

【予習】日常生活上の様々な出来事について、心理学ではどのように扱われているのかを考えること。

【復習】本講義の内容は、心理学を学ぶ上で土台となります。配布資料を用いて必ず復習してください。

## 評価方法

講義各回で提出を求める小レポート(約30%)と定期試験(約70%)に基づいて評価を行います。

※小レポートと定期試験の成績にかかわらず、出席回数が3分の2を満たない者の単位認定は行いません。

## テキスト

特に指定しません。講義は配布資料に基づいて進めます。

参考書はその都度紹介します。